

pdfマガジン 【業態別 _ 活用策】

pdfマガジンの基本知識 [メール添付の容量範囲：500KBが目安]

装 丁

マガジン
本 文

マガジン
本 文

奥 付

▽ メール本文 [発行案内] ▽ 添付ファイル [pdfマガジンを添付]



- ・ 装丁 [表紙]
マガジンのイメージを決定するものなので、慎重にデザインを検討しましょう。
- ・ 本文 [2頁～6頁]
雑誌のテーマ、コンセプトを検討すると共に、併せて全体の構成を考えましょう。
- ・ 奥付 [次号予告&編集後記]
デザインはシンプルなものにし、毎号、旬な話材、感想などを発信しましょう。
- ・ メール本文 [配信メール]
発行案内の定型メッセージや発行情報等は、メール本文に書きこみましょう。

※ 詳細については、別資料「発行基本マニュアル」をご参照願います。
また、ご質問・ご相談は、「お問い合わせ」ページにて、お願いします。

pdfマガジンの活用策 [業態別]

00 _ pdfマガジンの告知方法《共通》

自社発行のpdfマガジンを広く浸透させていくには、様々な工夫を凝らした告知活動が必要です。

かといって、宣伝活動に費用をかけるには、それなりの収益見込みが必要になりますので、まずは、出来る限り無料or低予算で進めたいものです。

最初は、自社のホームページやブログ、SNS等を使って、宣伝活動を行うと共に、既存の顧客(ファン)リストから案内を始めるのが、手堅い方法ではないかと思います。

また、店舗商売の場合にはポップやチラシ、案内ポスター等の活用が効果的かもしれません。

是非、自社(自分)の強み、手持ちの術(すべ)を活かした戦術を駆使し、継続的な告知活動を行って、読者(リスト)を集めてください。

発行読者数が増えていくことで、様々な効果〔メリット〕を実感できる事でしょうし、マガジンの質も高まり、好循環の波に乗っていけるはずです。

最初の一步については、求めるレベルを緩(ゆる)く設定し、発行(行動)することに主眼を置きましょう。

チャレンジこそ、ベストな選択です！



01 _ 小売店舗



小売店舗の場合、編集内容(テーマ)としては、各商品へのこだわり、店主の思い、それぞれの社員の思い、

そういった思いを中心に据えるのが、良いかと思えます。

また、仕入れ元や生産ラインを紹介したり、裏方の苦勞などを紹介するのも良いかと思えます。

継続的に続けるテーマや季節や月ごとのテーマなどに分けて、雑誌の中身を作り上げていきましょう。

※ 具体的には、各お店ごとに違ってきます。

どこから手を付けていいかわからないけれど、売り上げアップの為、あるいはリピーターや新規顧客獲得の為に、是非、発行をしてみたいという方は、一度、気軽に、当サイトにご相談ください。

あなただけの魅力的なマガジン発行を力強くご支援いたします。

02 _ 飲食店舗



飲食店舗の場合、提供される料理へのこだわり、素材、調理方法などの紹介はもちろん、

店主の趣味や、興味あるテーマなどを柱に据えるのも、

面白いかと思います。

そのお店に通ってみたいくなる、ファンづくりのツールとして、マガジン発行を活用しましょう。

※ アドバイスが必要な際は、気軽に、当サイトにお問い合わせください。電子書籍“大衆化運動”の一環として、発行をご支援いたします。

03 _ 旅行会社



各旅行会社は、その会社ならではの

オリジナルな旅行スポット、旅行の楽しみ方などを提案するのが、

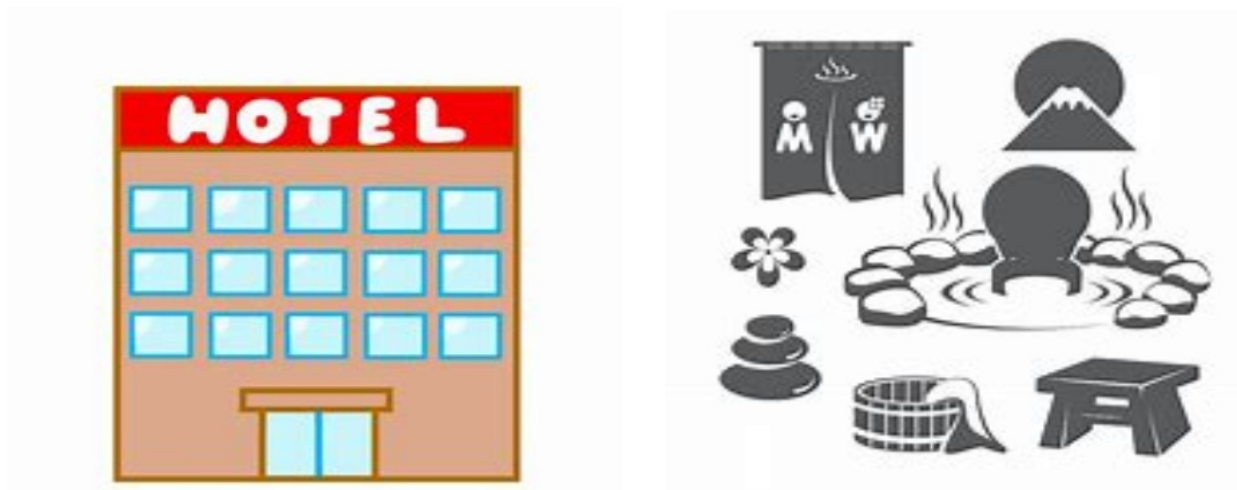
オーソドックスな編集方針かもしれません。

また、読者(顧客)の旅行体験を紹介したりするのも、定番企画ではありますが、好感や興味を得られるテーマでしょう。

独自のカラーを打ち出し、熱烈なリピーターの獲得に努めましょう。

※ アドバイスが必要な際は、気軽に、当サイトにお問い合わせください。
電子書籍“大衆化運動”の一環として、発行をご支援いたします。

04 _ ホテル・旅館



オーソドックスではありますが、地域の魅力やイベント情報の発信を主体に、より深掘りした独自情報をからませるのが、良いかと思います。

もちろん、宿泊の魅力、体験について、継続的なテーマを見出し、お客様に伝え続けられれば、必ず成果は得られると思います。

是非、何度も行きたくなる憩いの場所として、アピールしてください。

※ アドバイスが必要な際は、気軽に、当サイトにお問い合わせください。
電子書籍“大衆化運動”の一環として、発行をご支援いたします。

05 _ 建設会社



工事期間中の安全情報や安全活動に関する啓もう、具体的な注意点、

工期をスムーズに進行させる工夫やコツなどを中心に、社員のモチベーションアップ、スキルアップを主眼としたツールとして、活用するのが良いかと思います。

対外的に、広報活動や営業活動の一環として、工事の進捗状況や建物の魅力、支える工事関係者の紹介、等々を知らせるのも良いかと思います。

もちろん、募集ツールとしての活用も可能ですし、建設業界全般のイメージアップにも威力を発揮すると思います。

是非、積極的に取り入れ、大いなる効果を実感してください。

※ アドバイスが必要な際は、気軽に、当サイトにお問い合わせください。
電子書籍“大衆化運動”の一環として、発行をご支援いたします。

06 _ 警備会社



実情に沿った安全管理、勤務の
在り方など、

隊員向けの社内広報ツールと
して利用するのが、

最もベターな発行方法では
ないかと思います。

他には、募集ツールとしての活用にも向いていると思われます。

是非、企業成長の一環として、導入のご検討をお勧めします。

※ アドバイスが必要な際は、気軽に、当サイトにお問い合わせください。
電子書籍“大衆化運動”の一環として、発行をご支援いたします。

07 _ 通販会社



ネット通販の基本は、顧客による
サイトへの来店が中心ですが、
そこに pdfマガジンによる継続的
な発信情報が加われば、

より強力な信頼関係につながる
と共に、

加速度的なりピーターづくりや
ファンづくりが構築可能です。

さらに、プチ雑誌だからこそ、ショップの魅力や商品の魅力を端的に、わかりやすく、きめ細かく伝えることができます。

是非、新たな営業&広報ツールとして、活用してください。

※ アドバイスが必要な際は、気軽に、当サイトにお問い合わせください。
電子書籍“大衆化運動”の一環として、発行をご支援いたします。

08 _ 動物園・水族館



飼育員の日常を中心に、園の実情や動物の個々の特徴、生態を知り尽くした上での飼育の難しさ、苦勞、喜びの瞬間など、飼育レポートとして発行するのが、オーソドックスながら、ファンづくりや、リピーターを増やすには、ベストな選択でしょう。

但し、力みすぎて、無理な演出や加工を加えたりすると逆効果になるので、素直に、自然に、てらいなく、園の日常を皆さんに紹介しよう、という気持ちが、一番大切です。

是非、園の集客につながる施策として、取り入れてください。

※ アドバイスが必要な際は、気軽に、当サイトにお問い合わせください。
電子書籍“大衆化運動”の一環として、発行をご支援いたします。

09 _ 一般企業



社内報や商品情報誌、人材募集の広報誌、などなど、

あらゆるシーンでの活用が可能なツールになります。

会社全体を見直す機会にも使えると思いますし、それぞれにシナジー効果を出していく為にも、戦略的な導入を図られることをお勧めします。

是非、明日への道を切り開く強力なツール、方策として、取り入れましょう。

※ アドバイスが必要な際は、気軽に、当サイトにお問い合わせください。電子書籍“大衆化運動”の一環として、発行をご支援いたします。

10 _ NPO・NGO



NPOやNGOにとって、活動の主旨や活動内容を知ってもらう広報活動は、欠くべからざるものです。その中で、より多くの方々に、協力や支援の輪を拡げていくのが、大切な業務の一端ではないかと察します。

だからこそ、お勧めしたいのが、pdfマガジンの発行です。継続的な発信ツールとして活用すれば、活動を支える重要な柱の一つに育てられると思います。是非、活動を維持、拡大する手段として、取り入れてください。

※ アドバイスが必要な際は、気軽に、当サイトにお問い合わせください。電子書籍“大衆化運動”の一環として、発行をご支援いたします。

11 _ その他



ここまで紹介した業態以外にも、pdfマガジンは様々な分野で、その効力を発揮することが可能です。

農業法人の成育紹介による野菜やお米のファンづくり、漁業団体の活動紹介による直販ルートの開拓&若い漁業従事者のリクルート、伝統工芸に関わる団体の職人紹介による新たな商品開発への刺激ツール&次世代を担う職人のなりて探し、などなど。

また、スポーツ分野、エンタメ分野、政治活動の分野、趣味世界の活動分野、リサイクル分野、金融分野、結婚相談〔公序良俗に沿った男女の出会い〕の分野、骨董分野、様々な研究分野、などなど。

今後、pdfマガジンの発行が世間に浸透していく流れの中で、より幅広く、より個性的なpdfマガジンが、話題をさらっていくことでしょう。

今は、誰もが手探り、試行錯誤の時代、まさに、黎明期前の何もない状況だからこそ、進出の時、チャンスの時機ではないでしょうか。

多くの人たちの参入を心から期待しています。

※ アドバイスが必要な際は、気軽に、当サイトにお問い合わせください。
電子書籍“大衆化運動”の一環として、発行をご支援いたします。

pdfマガジン発行によるシナジー効果 [導入メリット]

pdfマガジン発行 を成功させるには、何となくやってみよう、的ない発想で始めるのは、非常に危険です。

これまでを総括し、これからの時代〔令和〕を切り開くイノベーションの一環として導入し、諸所のシナジー〔相乗〕効果を想定の上、発行シナリオを慎重に作り込み、臨むのが、理想的な始め方です。

小さなリスクで、大きな成果を得るには、この考え方が肝要です。

是非、この事を忘れずに、導入へのプロセスを進めてください。

皆様のトライ、チャレンジを、心より応援しております。



発行プロデュースのご案内

pdfマガジンの発行システムは、まだまだ、世の中には認知されていないマイナーレベルの段階です。

だからこそその面白さもあるし、難しさもあります。

前項で、様々な企業、団体、個人での導入可能性を示唆させて頂きましたが、実際に取り組むとなると、簡単なようで簡単ではない事に、お気づきになられるかと思います。

そんな時は、是非、当サイト、発行プロデューサーの葉玉宛、気軽に問合せ、ご相談ください。

初回のご相談、ご対応は、無料で承ります。〔1回限りでもOK〕

その後、それぞれの事情、ご予算、ご要望に応じ、継続的なアドバイザーとしてより良い成果が得られるように、ご一緒に並走させて頂きます。

いずれ、徐々に広がり始めるpdfマガジンと共に、あなたの発行するpdfマガジンも世間の注目を浴びるようになり、特に、今、マイナーレベルの段階から発行された方々は、老舗のマガジン発行者としてより多くの方々に、知られるようになるはずです。

是非、大いなる新進気鋭の気概で、pdfマガジン発行に挑みましょう。

多くの皆様と出会い、ドキドキワクワクを共有できることを楽しみにしております。

※ お問い合わせ、ご相談は、当サイトの【お問い合わせフォーム】からお願いします。

[連絡先] info@pdf-magazine.jp